

平成 29 年 7 月 18 日

各 位

会 社 名 マーチャント・バンカーズ株式会社
代表取締役社長兼 CEO 一 木 茂
(コード 3121 東証 2 部)
問合せ先 取締役 CFO 兼 財務経理部長 高 崎 正 年
(TEL 03-5224-4900)

今後の事業展開に関するお知らせ

本年 6 月 15 日付でご報告させて頂きました大阪府中央区の事業用賃貸マンション取得、また、7 月 10 日付でご報告させて頂きました名古屋市中区の事業用マンション取得により、当社の所有物件は 14 物件、取得価額で約 50 億円の体制となります。さらに、今期中に、倍の 16 物件を取得 (40~50 億円程度、金融機関からの借入により調達する予定) し、30 物件、営業利益 5 億円体制を構築することといたします。

当社は、現在、創業 70 年、上場して 68 年になりますが、上場 70 年目を迎える平成 31 年 3 月期には、東証一部指定基準を充足、現在の東証二部から東証一部指定を目指し、さらなる発展を考えております。

収益物件への投資を中心に、ホテル運営、病院給食事業などによる安定的収益体制をより強固にするとともに、成長性の期待できる事業として投資しております、仮想通貨事業並びに介護ロボット事業からの収益力向上に取り組んでまいります。

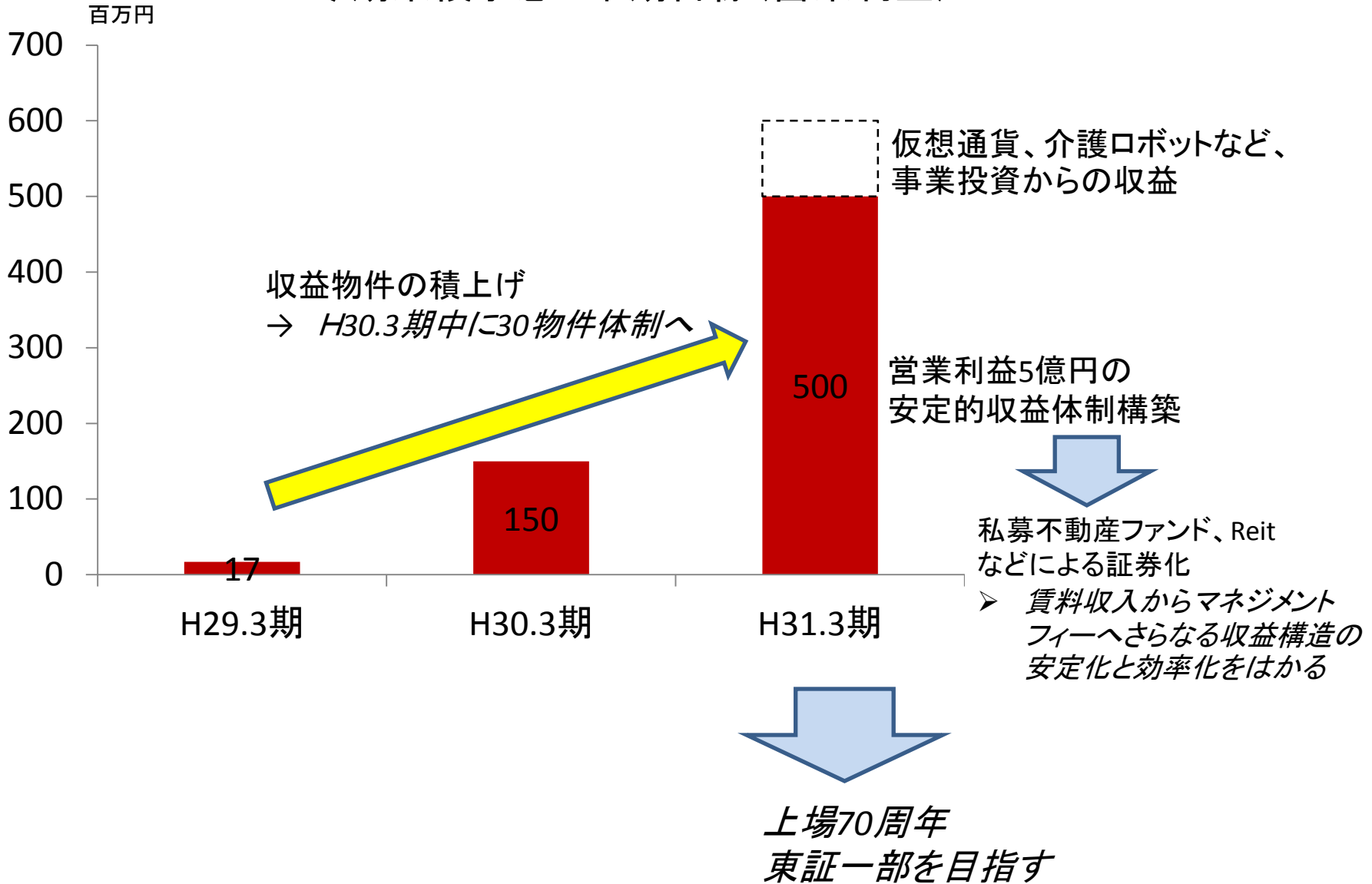
仮想通貨事業につきましては、BTCボックス株式会社との協業体制のもと、アジアを中心とした仮想通貨取引所の展開、仮想通貨を活用した資産運用商品の開発、販売を行ってまいります。

また、介護ロボット事業につきましては、当社のリソースを活用することにより、投資先 2 社の開発する介護ロボットの国内外への販売を展開してまいります。

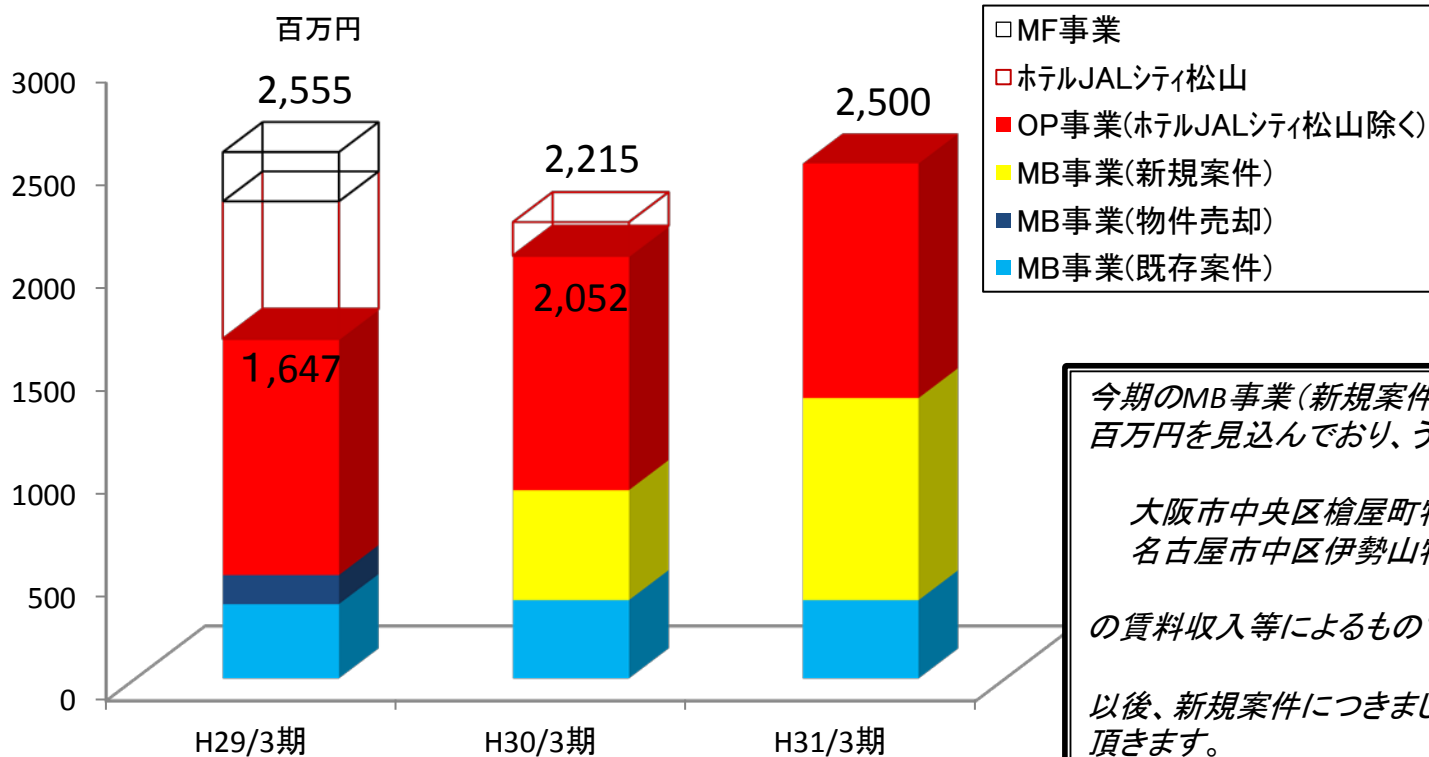
ご参考に、「今期業績予想と来期の目標」を添付させて頂きませんが、今年 11 月中旬に中期事業計画を策定し、ご報告させて頂く予定でおります。

以 上

今期業績予想と来期目標(営業利益)



今期業績予想と来期目標(売上高)



今期のMB事業(新規案件)の売上高につきましては、534百万円を見込んでおり、うち80百万円は、

大阪府中央区檜屋町物件(平成29年6月19日付公表)
名古屋市中区伊勢山物件(平成29年7月10日付公表)

の賃料収入等によるものであります。

以後、新規案件につきましては、決定次第、順次公表させていただきます。

MB事業: マーチャント・バンキング事業

不動産や事業への投資にかかる売上高で、賃料収入や物件売却収入など。

OP事業: オペレーション事業

ホテル、病院給食事業、ボーリング場とインターネットカフェの運営による売上高。本年6月に「ホテルJALシティ松山」の営業が終了いたしました(平成28年12月28日付公表資料をご参照ください)。

MF事業: マニュファクチャリング事業

平成28年11月1日付で売却しました旭工業株式会社の売上高。